

21・老福連 第12回職員研究交流集会



—いまこそ『福祉復興宣言』—

～持ち寄ろう希望、持ち帰ろう元気！～

開催要綱

- **日時** 2012年 12月8日（土）～10日（月）
- **会場** 12月8日・10日 岡山県総合福祉会館 / 9日 岡山大学
- **参加費** 3日間 10,000円 2日間 8,000円 1日間 6,000円
2日目夜 懇親会 9,000円
- **主催** 21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会（略称＝21・老福連）
- **後援** 岡山県 岡山市
岡山県社会福祉協議会 岡山市社会福祉協議会

参加の呼びかけ

全国の老人福祉施設関係者のみなさん

私たち「21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」(略称：21・老福連)は、実践交流と連携を目的とした老人福祉施設の連絡組織として、2002年6月に発足いたしました。発足にあたって、

- ① 介護保険の混乱と矛盾から高齢者を守る立場で、公的福祉の確立をめざすとともに、真の高齢者福祉、介護保障のあり方について実践も含めた意見交換を活発に行う
- ② 高齢者主体の援助実践、ケアの質、暮らしの内容を豊かにするため、「職員研究交流集会」を開催する
- ③ 老人福祉の向上をめざす活動、社会保障を守る活動などを諸団体と共同、連携し、積極的に進める

これらを目的に掲げ、毎年「実践・交流・連携」を重ねてきました。大地震・大津波・原発事故、未曾有の三大災害時だからこそ社会保障・社会福祉とは、どうあるべきかを昨年の山形集会から引き継ぎ、この思いを「いまこそ福祉復興宣言」という集会テーマとして、岡山集会でも考えていきたいと思えます。多くの高齢者福祉に携わる全国の仲間が希望をもちより、元気を持ち帰れる職員研究交流集会となるよう多くの方々のご参加を、晴れの国岡山にてお待ちしております。

日時

2012年 12月 8日(土) 13:00~18:00
9日(日) 9:00~16:00 ※懇親会 18:00~
10日(月) 9:00~12:30

会場

12月8日・10日 全体会 岡山県総合福祉会館
9日 分科会 岡山大学

参加費

3日間 10,000円 2日間 8,000円 1日間 6,000円
2日目夜 懇親会 9,000円

主催

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会(略称 21・老福連)
Tel06-6770-1600 Fax06-6770-1611
E-mail roufuku@siren.ocn.ne.jp <http://www.roufukuren.jp/>
➤ お問い合わせ先 ◇現地実行委員会事務局◇
社会福祉法人岡山中央福祉会 ケアハウスあかね(担当:狩野)
Tel086-944-2197 Fax086-944-2249 E-mail akane@giga.ocn.ne.jp

申込方法

別紙、名鉄観光からのご案内文書をご確認の上、「参加申込用紙」に必要事項をご記入いただき、FAXにて名鉄観光にお申込ください。

★ 参加申込締切 10月8日(月) ★

申込受付後、11月上旬より名鉄観光から、参加確認書(参加券・宿泊利用券など)と請求書・振込依頼書をお送りいたします。

➤ テーマ

—いまこそ『福祉復興宣言』—
～持ち寄ろう希望、持ち帰ろう元気！～

➤ 目的

東日本大震災、原発事故を経験した東北・山形集会から引継いだ福祉への思いをさらに考えていきましょう。
そして、介護報酬の改定によって現場では、大混乱。「どうなってるの。介護保険！」この思いを全国の仲間と交流していきましょう。

➤ プログラム

1 日目 12月8日(土) 《全体会》

11:00～	受付開始 (早めに受け付けを済ませれば近くの観光 (後楽園・美術館など) はいかがでしょうか)
12:30～ 12:40	歓迎セレモニー
12:40～ 13:00	開会挨拶・オリエンテーション
13:00～ 14:40	☆21・老福連からの基調報告・介護報酬改定のレポート報告 講師：正森 克也氏 (21・老福連事務局長)
14:40～ 15:00	休憩
15:00～ 18:00	☆シンポジウム 「東日本大震災による原発事故、放射線被害の実態を知り考えていこう」

2 日目 12月9日(日) 《分科会》

08:30～	受付開始
09:00～ 16:00	10分科会・24分散会 皆さんの日頃の熱い取り組みを報告し合い、 意見を交流しながら「福祉復興」のため、私たちの思いや誇りを主張していきましょう。

《交流会》

18:00～ 20:00	豪華な料理とおいしいお酒に舌鼓を打ちながら、お互いに交流を深めましょう。 見て・聞いて・参加して楽しい催しを企画しています。
-----------------	---

3 日目 12月10日(月) 《全体会》

08:30～	受付開始
09:10～ 10:40	☆記念講演Ⅰ 「デンマークの選択」 講師：野口 典子 氏 (中京大学教授)
10:40～ 11:00	休憩
11:00～ 12:00	☆記念講演Ⅱ ラフター (笑い) ヨガ「笑って元気! 楽しいヨガ」 講師：廣江まさみ氏
12:00～ 12:10	閉会式・次回開催地挨拶

12月8日(土) 10(月)

● 基調報告
● 介護報酬改定のレポート報告

8日(土) 13:00~14:40

「2012年度介護報酬改定による “福祉・介護現場からのレポート集” の報告」

講師：正森 克也氏 (21・老福連事務局長)

2012年度の介護報酬の改定によって利用者負担とサービス削減、報酬削減と職員処遇改善先送りをされ、介護現場では、大きな混乱がもたらされています。21・老福連では、現場の深刻な実態をレポート集にまとめています。事例を通して一人ひとりの生命の尊厳、安心した生活を守るための真の社会保障、介護保険制度を考えていきましょう。

● シンポジウム

8日(土) 15:00~18:00

「東日本大震災による原発事故、放射能被害の実態を知り考えていこう」

コーディネーター 廣末 利弥氏 (21・老福連代表幹事 社会福祉法人七野会 理事長)

シンポジスト 佐藤 和子氏 (福島県 特別養護老人ホームはなしのぶ 施設長)

シンポジスト 藤原 秀文氏 (広島県福島生協病院 医師)

大塚 愛氏 (川内村からの避難者)

被災地支援に取り組む青年代表 (花・PROJECT 岡山)

昨年の東日本大震災は、津波の被害だけでなく原子力発電所の事故による目に見えない放射能による被害が福島の人々の生活に影を落とし今後の生活も見通しのないものになっています。被災施設からの実態や、避難者からの報告、また、放射能の専門家による報告などを聞き、原発問題を考えてみましょう。

● 記念講演Ⅰ

10日(月) 9:10~10:40

「デンマークの選択、そこからなにを学ぶのか」

講師：野口 典子氏 (中京大学教授)

デンマークは1980年代後半に障害者・高齢者福祉施策の基本路線の変更を行いました。「施設をつくらない」ということから、在宅中心主義を打ち出しました。福祉国家という枠組みを存続したまま、福祉や医療の効率化という課題に取り組みはじめました。こうしたデンマークの選択から私たちはなにを学ぶことができるのか、考えてみたいと思います。

● 記念講演Ⅱ

10日(月) 11:00~12:00

「笑って元気!楽しいヨガ」— ラフターヨガ — 講師：廣江 まさみ氏

ラフターヨガは、笑いとヨガの呼吸法を組み合わせたエクササイズです。誰でもすぐにでき冗談、ユーモア、コメディに頼らない「ただ笑うだけの」画期的なエクササイズです。元気を持ち帰って下さい。